

# 灯

(あかり)

『汗を流して、未来を拓く』

令和5年11月22日(水) 第18号

文責：校長 森下 隆司

## 玉之浦小学校 修学旅行

玉之浦小学校の5、6年生は、11月8日(水)～10日(金)の3日間、長崎市・佐世保市への修学旅行に行ってきました。9月の運動会、10月の小体連と大きな行事が続く中で、事前の準備に取り組みつつ、その計画に沿った体験活動となりました。修学旅行は、「見聞を広め、知識を豊かにする・集団行動における規律、協力、公衆道徳等の理解を深める・教師と児童、児童相互のふれあいを深める」といくつかのねらいが設定されています。高学年は玉之浦小学校の顔です。子供たちの行動、発言、その姿すべてが、玉之浦小学校の実践の成果です。子供たちは、生活班・行動班の計画に沿って3日間を過ごし、大きな事故やけががなく帰って来ることができたのは、子供たちの努力の成果だと感じます。一方で、学校教育で指導・支援してきたことが十分な成果として発揮できなかったこと、家庭や保護者にも理解をしていただき、今後取り組んでいきたいことなども明確になりました。様々なことを見て、聞いて、感じたことなどを、今後の学校生活や家庭生活に生かしながら、より一層の成長につなげることができるよう、小学校でも取り組んでいきます。修学旅行の内容や成果については、12月に実施する学級 PTA で発表する予定です。



## 五島市小中学校音楽発表会

修学旅行が実施されている期間の11月10日(金)に、「五島市小中学校音楽発表会」が実施され、中学生12名が参加しました。音楽発表会本番を前に、6日(月)には校内での発表会を開きました。音楽科担当の山上美穂先生の計画により実施した校内での発表会でしたが、教職員も事前に合唱の練習を行い、中学生への励ましも兼ねて「もみじ」の二部合唱を披露しました。中学生の発表を小学生にも聴いてもらいましたが、来年は小学生もこの音楽発表会に参加するので、中学生の姿に来年の自分達の姿を重ねた子供もいたでしょうね。

音楽会当日は、参加しているすべての中学校の中で最も少ない生徒数で参加した玉之浦中学校でしたが、観に来ていた人に感動を与え、涙を流した人もいたとの報告を受けました。私は、業務のため校内発表会も見ることができず、引き続き修学旅行に出発したため音楽発表会に参加することもできませんでしたが、掲載している写真からも子供たちの頑張りが十分伝わってきます。生徒のがんばりが光り、中学生が成長する貴重な経験になったことと思います。

